

学校だより 札幌市立北小学校

北の子

令和8年(2026年)6月30日発行 7月号

TEL 731-8381 学校ホームページ
<https://www.kita-e.sapporo-c.ed.jp/>



健やかな体を育む

健やかな体育部

先日、本校の運動会を無事に終えることができました。当日は、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき、子どもたちへ温かい御声援をいただきました。心より感謝申し上げます。また、雨への急な対応にも御協力いただきありがとうございました。

運動会は、当日の競技や演技だけではなく、本番に向けて仲間とともに準備や練習を積み重ねていく過程そのものが、大切な学びの機会です。今年の運動会でも、子どもたちの成長をたくさん見ることができました。特に印象的だったのは、二つの学年が力を合わせて活動する姿です。各ブロックの表現運動では、動きをそろえようと互いに声をかけ合ったり、教え合ったりしながら何度も練習を重ねていました。最初は自信がなかった子どもも、繰り返し取り組む中で少しずつ表情が変わり、堂々と演技する姿につながっていきました。また、団体競技では「どうしたら勝てるかな」「どんな並び方がいいかな」と、子どもたちなりに作戦を考える場面も多く見られました。自分たちで考え、仲間と協力しながら取り組む経験は、子どもたちにとって大きな学びになったことと思います。

運動会当日は、一人一人が全力で競技や演技に取り組む姿が見られました。勝敗や順位はもちろん大切ですが、それ以上に、仲間とともに努力したことや、挑戦を続けたことに運動会の大きな価値があると感じています。子どもたちの真剣な表情や達成感に満ちた笑顔から、一人一人の成長を感じることができました。子どもたちが友達と関わりながら、楽しく活動することができ、この楽しさが日常の運動習慣につながり、さらに体力の向上にもつながってくるものと思っています。今回の運動会で得た経験や自信を、これからの学校生活にも生かし、さらに大きく成長してほしいと思います。

最後に御協力のお願いです。体育のある日は、ジャージなど運動しやすい服装での登校をお願いします。動きやすい服装は、全力を出すことにつながり、けがの予防にもなります。楽しく体力向上を目指す上で、御理解と御協力をお願いします。

◆7月行事予定◆

水	1	全校朝会
木	2	
金	3	
土	4	
日	5	
月	6	1年生4時間 ALT クラブ④ スクールカウンセラー(午前)
火	7	2年生5時間 3年校外学習(午前中)
水	8	安全教育④火災2校時
木	9	修学旅行1日目
金	10	修学旅行2日目 資源回収
土	11	
日	12	
月	13	個人懇談①(短縮5時間・1年生は短縮4時間) ALT スクールカウンセラー(午後)
火	14	個人懇談②(短縮5時間) ALT
水	15	個人懇談③(短縮5時間) おひさま読み聞かせ2,4年
木	16	個人懇談④(短縮5時間)
金	17	個人懇談⑤(短縮4時間)
土	18	
日	19	
月	20	海の日
火	21	夏季の5時間授業 ALT 安全教育⑤ 夏休みに向けて
水	22	夏季の5時間授業
木	23	夏季の5時間授業 1学期末大掃除~24日
金	24	1学期終業式(4時間授業・給食あり)
土	25	
日	26	
月	27	
火	28	
水	29	
木	30	
金	31	

個人懇談について

すぐーるでお知らせしている通り、7月の個人懇談を13日から実施します。1学期のお子さんの様子をお聞きし、学校での様子をお伝えします。また、2年生以上は、4月の学力検査の結果をお渡しします。

日程調整については、すぐーるに入力していただくようお願いいたします。

- 日時 7月13日(月)～7月17日(金)
放課後
- 場所:各教室にて
- 個人懇談期間中は短縮日課です。下校時刻が通常と異なりますので御承知おきください。

1学期終業式

- 日時 7月24日(金)
**通常の4時間授業
給食あり**
- 持ち物、持ち帰るものについては、学年・学級便りを御覧になり、御確認をお願いします。
- 下校時刻 13時10分頃

※ 7月21日(火)～23日(木)は、児童の健康管理のため「夏季の5時間授業」です。全学年5時間授業で下校します。

6年生修学旅行

7月9日(木)から一泊二日の日程で、6年生の修学旅行を行います。小樽での自主研修やルスツでの宿泊、伊達時代村の見学などを予定しています。

PTA花植え活動ありがとうございました

6月3日に1年生の保護者とPTA役員が1年生の子どもたちと一緒に学校前の歩道沿いの升花壇に花を植えました。御来校の際はぜひ御覧ください。花植え活動への御協力ありがとうございました。

熱中症対策と携行品について

校内での熱中症対策及び携行品については、既にお知らせしたとおりですが、改めて御確認と御協力をお願いいたします。詳しくは6月22日すぐーる配信のお知らせを御覧ください。

- 1 持参が「不要」となるもの
 - ・ハンディファン(携帯型扇風機)
 - ・塩分補給タブレット・キャンディ類
 - 2 条件付きで持参が「可能」なもの
 - ・ネッククーラー(首元冷却グッズ)
 - 3 持参を「推奨」するもの
 - ・水筒
- ※こまめな水分補給のため、熱中症対策期間(～9月中旬)までは持参させてください。中身は水分補給に適したものをお願いいたします。

**帰宅時刻
4～8月…17時30分**

- ◇ 印刷した紙面で「学校便り」が必要な場合はお申し出ください。

【コラム】安全なインターネット利用に向けて 『大人が知らない「子どもたちのネットスラング」入門』

「それ、ガチで草」「神ってる」「バズった」――子どもたちの会話に登場するネットスラングに、戸惑った経験はありませんか？ SNS や動画配信サービスの普及により、若者の言葉は日々進化しています。保護者が知らないままでは、子どもとの会話にズレが生じたり、トラブルの兆候を見逃したりすることもあります。

ネットスラングとは、インターネット上で使われる略語や流行語のこと。たとえば「草」は「笑った」という意味で、「w(笑)」が草に見えることから生まれました。「バズる」は「話題になって拡散される」、「神」は「すごく良い・最高」といった意味で使われます。これらは一見無害ですが、時に攻撃的な言葉や差別的なニュアンスを含むスラングも存在します。

保護者がスラングを理解することで、子どもとの距離がぐっと縮まります。「その言葉、どういう意味？」と聞いてみるだけでも、子どもは「保護者が自分の世界に興味をもってきている」と感じ、安心感につながります。また、スラングの中にはいじめや誹謗中傷に使われるものもあるため、意味を知っておくことで早期のトラブル発見にも役立ちます。

ただし、すべての言葉を覚える必要はありません。大切なのは、子どもが使っている言葉に関心を持ち、必要に応じて一緒に調べたり、話し合ったりする姿勢です。ネットスラングは、子どもたちの文化の一部。否定するのではなく、理解しようとすることで、子どもとの信頼関係はより深まります。

まずは今日、「最近よく使っている言葉ってある？」と声をかけてみませんか。そこから始まる会話が、情報モラル教育の第一歩になるかもしれません。